〈記載例>

令和7 年 4月 30日

横手市長 様

私は、果樹経営の拡大または5年間の経営面積の維持を行うことを誓約し、次のとおり果樹産地再生等事業(機械・SS導入)に申し込みます。

令和7年度果樹産地再生等事業 実施計画書(申込書兼誓約書)

1. 実施主体(申込者)

氏名 (自書)	横手 一朗	認定農 業者の 有無	有・無	連絡先(携帯)	090-1234-5678
住所	〒 013−0852				生年月日
	横手市旭川1丁目3-41	昭和	62 年 11 月 15日		

[※]認定農業者の方は、夢プラン事業等の活用を優先的に検討するので、機械等の購入は一時お待ちください。 ※国又は県の類似の補助事業が採択になっている場合、該当しません。

2. 現在の経営面積と、5年後の計画

りんご		洋なし		ŧ ŧ		ぶどう		おうとう		その他()
R7	R12	R7	R12	R7	R12	R7	R12	R7	R12	R7	R12
30	40			5	10						
а	а	а	а	а	а	а	а	а	а	а	а

3. 導入する機械等の計画

事業タイプ	品目	機械等名(※1)	金額(税抜)	他事業の 活用(※2)	レンタル等の 場合の期間
☑農機 □SSの導入 (□に✓ チェック)	りんご	乗用草刈機	900,000 円		
			Ħ		
			Ħ		

^{※1} 共同防除組合が新車のSSの導入する場合は、対象経費(税抜)の1/3以内、1台あたりの上限を100万円とする。個人でのSSの導入は、対象経費(税抜)の1/3以内、1台あたり上限を30万円とする。

(添付書類)

- ☑ 導入(購入またはレンタル等)する機械等の金額及び型式等が分かるもの(見積書など)
- ☑ 導入する機械等の性能等が分かるもの(カタログ、メーカーのウェブサイトなど)
- ☑ 申込者が共同防除組合や機械利用組合等の場合、①規約②総会資料③利用農家名簿(栽培面積あり)
- ☑ 納品 <u>6 月 15 日</u>予定 · 未定

^{※2} 国・県等の事業を活用する場合は、事業名及び補助率を記載ください。